

2014-2015年度

国際ロータリー第2660地区ローターアクト

# 年次報告書

# 地区年次大会報告書



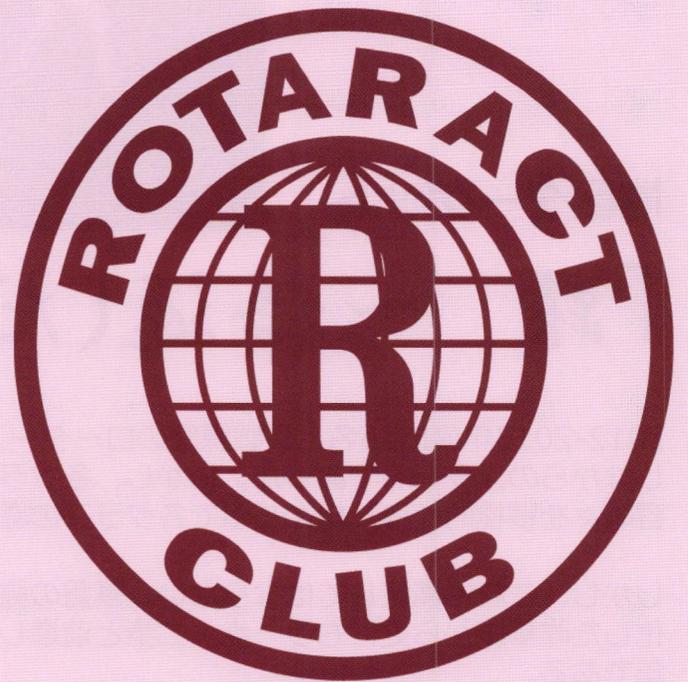
# 目次

## 【2014-2015年度 年次報告書】

地区ターゲット	4
大阪北ゾーンターゲット、大阪南ゾーンターゲット	5
2013-2014年度からの5カ年計画	6
地区ローターアクト代表挨拶	7
ガバナー挨拶	8
地区ローターアクト委員長挨拶	9
地区ローターアクト委員会よりローターアクターへメッセージ	10
地区行事報告	12
その他の地区活動報告	16
ロータリーファミリー活動報告	23
その他の活動報告	27
周年事業報告	34
年次会計報告	36
編集後記	37

## 【2014-2015年度 地区年次大会報告書】

プログラム	40
大会テーマ	41
第一部	42
(挨拶、地区行事報告、地区表彰、次年度ホストクラブ紹介)	
第二部	49
(メインプログラム、地区RA委員退任式・引継式、次年度地区役員紹介、今年度役員謝辞)	
卒業式、懇親会	51
地区年次大会会計報告	52
芳名録	53



# 2014-2015年度 年次報告書



## 地区ターゲット

# 「躍 ~倍返しだ！！~」

2012-2013年度に45名と百戦錬磨のローターアクトが卒業され、昨年度は期待と不安を持ち試行錯誤しながらのスタートであった。しかし、各クラブ会員がそれぞれ危機感を感じ会員増強や充実した例会内容等々を積極的に取り組んだ事で各クラブの基盤が強化されたように感じる。

しかし、これで満足してはならない。基盤の強化が最終地点ではない。今年度は各会員が全体の基盤を強化した昨年度から更にもう一歩・二歩と前進し、積極的に挑戦し各クラブの全体レベル向上の為の飛躍の年である。

もしかすれば昨年度でやりたかった思いがあっても達成できなかった会員もいるかもしれない。その悔しい思い「倍返ししてやる！」という気持ちを今年度は思い切りぶつけてほしい。各会員一人一人のモチベーションと意識の向上が相乗効果で間違いなく2660地区全体のモチベーション向上に繋がる。2660地区は各クラブ=各会員一人一人が中心であり関西魂で全体を盛り上げる力を持っていると自負している。

「昨年度でできなかった事は今年度で必ず成し遂げる、倍返しだ！！」  
(ロータリアンの方々との信頼関係の構築や会員増強等々)

「昨年度にできたのだから今年度は昨年度以上の事をやってみせる、倍返しだ！！」  
(各クラブのプロジェクト・更なる2660地区全体の活性等々)

今年度の想いを踏まえて地区ターゲット「躍 ~倍返しだ！！~」を掲げた。

時代が変わるにつれてローターアクト自身が変化を求められている。

今までの伝統の良い所は残しながらも、色々な事に挑戦し、それぞれの想いをしっかり持ち、変革してやる！という強い姿勢を全面的に出していこう！

一緒になってお互いに協力して他地区が手本にしたいくなるような2660地区にしてやろう！

Never never never give up ~絶対に諦めない~

# 大阪北ゾーンターゲット Arc-en-Ciel

枚方RAC 茨木RAC 池田RAC 関西大学RAC  
守口RAC 寝屋川RAC 大阪中央RAC 大阪北RAC  
大阪梅田RAC 大阪西RAC 吹田RAC

## -輝く架け橋-

「Arc-en-Ciel」とは、「虹」を意味します。それぞれの色が重なりあって一つの虹は作られています。ですが、一色（一人）では虹とは呼ぶことが出来ません。それぞれが、輝いて重なりあって出来るものこそが最高の虹だと考えます。虹には必ず始まりがあり、終わりもあります。それは地域・クラブ間・人など様々なものを結ぶ「架け橋」でもあります。

### 1.自己育成～己を知り、強みを活かす～

クラブは会長だけでは成り立ちません。会員一人一人がクラブの色（個性）として存在し、重なりあい輝いてこそ始めて虹になります。もちろん得意なこと、苦手なことは人それぞれです。各会員それぞれが輝けるもの（ポジション）を見つけ、どんどん活躍の場を広めていこう！！それが、クラブを成長させ大きな虹へと繋がります。

### 2.対外進出～自クラブだけではなく、外にも出る～

ゾーンを形成しているのは、一つ一つのクラブです。それぞれのクラブの良い部分が重なりあって大きな架け橋になっています。今年度は他クラブの例会などへの積極的な参画を考えています。昨年度から、「会員増強」をテーマの一つとして活動し、基盤が強化されたなかで、まだクラブに閉じ込められている可能性はあるのではないのでしょうか？その可能性を潰すのではなく殻を破る為にも他クラブへと出て行くための後押しをしていきます。今の自分に満足していませんか？外へ出て人と繋がるからこそ、成長出来るのです。

### 3.架け橋～皆で繋げよう～

「虹」には各クラブが人を繋げる「架け橋」となってほしいという願いも込めています。誰かに手を差し伸べれば新たな虹が始まり、それを繋げていけば無限の繋がりになっていきます。個人・クラブ関係なくどんどん手を差し伸べていこう！！

一人・一つのクラブで虹は出来ません。

そして、クラブ内・北ゾーン内で皆が同じ目標に向かっていかななくては、虹は出来ません。

皆の思いを一つにすることで、「Arc-en-Ciel」ができます。「輝く架け橋」となって大阪北ゾーン盛り上げていこう！！

# 大阪南ゾーンターゲット

東大阪RAC 大阪RAC 大阪東RAC  
大阪御堂筋本町RAC 大阪南RAC 大阪西南RAC  
大阪天満橋RAC 大阪淀川RAC

～大阪南ゾーンは『力』を思う存分出してください～

### ①会員一人一人の『力』

⇒クラブ内だけでなく、地区行事やMUに出向き、思う存分知識や能力を発揮してもらいたい。

### ②クラブ内での『力』

⇒会員数が少ないクラブから会員数の安定しているクラブと様々な現状の中で、「クラブ内での更なる飛躍の為、何をすべきなのか」と会員一人一人が意識し、考える事が大切。会長を中心に実行する事がクラブ内全体の波紋を呼び大きな力となる。

### ③大阪南ゾーンでの『力』

⇒①②を踏まえて、ローターアクト在籍歴は関係なく会員一人一人の力で自己啓発・クラブ内の更なる意識向上を行う事で、大阪南ゾーン全体を盛り上げる大きな力となる。

まずは、  
例会に皆勤出席・地区行事・MUに積極的に参加しましょう。

そして、  
会員一人一人が恥じる事なく積極的に発言し知識や能力を発揮しよう。

さらに、  
クラブ内での目標を持ち、お互いに意識・協力し力を合わせましょう。

それらを踏まえて、  
大阪南ゾーン全体を全クラブで盛り上げましょう！！！！

# 『力』

# 2013-2014年度からの5カ年計画

毎年、地区役員はじめ各クラブの会長、幹事が替わる。これは、常にリフレッシュ出来て良い反面、過去の実績や経験値が未来の活動に繋がり難いデメリットもあると考えます。

そこで今年度は将来に向けての基盤づくりの強化にポイントを置き、地区活動方針で「中長期を見据えた体制作り」を掲げさせて頂きました。

私たち若者にとって夢を持ち、夢に向かって挑戦し続ける事が大切です。ローターアクトでも同じです。この様なクラブにしたい、地区にしたいと目標を掲げ、その為には何をすべきかを考え、それに向かって挑戦する。その繰り返しで各会員はじめクラブ全体の成長に繋がっていくと確信している。次に掲げる大きな目標に向かって、今年度より更に挑戦し、更なる飛躍を目指して活動していきます。

## ①会員数：500名に！！

→2660地区全体の活性化には会員増強は欠かせません。

会員増強により、

- ・ローターアクトクラブの認知度の向上に繋がる。
  - ・例会・事業内容の充実がクラブ全体の更なる発展に繋がる。
  - ・ネットワークの拡大がメンバーの視野を広げ、個人やクラブの成長に繋がる。
- 2014年6月15日時点の会員数が240～250名なので倍の500名と設定する。  
無謀な数字かもしれないが、それに向かって挑戦する。その為には何をすべきかを一緒に考えて頂きたい。  
ターゲット「躍～倍返しだ！～」を下にお互いに協力・努力し成し遂げよう！！

## ②2660地区祭の開催(ロータリーフェスティバルでの開催予定)

→2013-2014年度からインターアクト・米山奨学生・ROTEXなど青少年の横の繋がりを重視していく傾向にある。今年度のRI会長もロータリーファミリーという考えを示しておられます。

IAC、米山奨学生、ROTEX等が一堂に会す新しい地区行事「2660地区祭」を検討していた所、泉ガバナもロータリーファミリーの集いのフェスタを計画中と聞き、これに参画していきます。青少年の横の繋がり、ロータリーとの繋がりの強化は、ロータリーファミリーとしての一体感を生み会員増強あるいは各地区行事への招致が2660地区全体の活性に繋がり、国内外へのPRに繋がるといえる。来年度以降も更なるレベルアップした2660地区祭を目指していきます。

## ③海外との継続的な交流及び合同事業

→グローバル社会となり、海外との競争激しくなり、交渉力が要求される時代となった。わが2660地区も海外に対して目を向け、メンバーの国際感覚を養っていかねばならない。同じ志を持ったローターアクターが全世界にいる。奉仕活動を通じた積極的な交流はもとより互いの文化を知ることが、2660地区のみならず相互理解を促進させ、国際人を養う良い機会となる。今一度、海外研修の意義を再確認したい。

### ■海外研修の意義の再確認

- ・海外研修オリエンテーションの研修事業化
- 海外研修オリエンテーションの参加を参加者のみでなく一般会員も参加できるようにする事で海外に対し興味を持ってもらう。

### ・海外研修の実施方法

①海外への訪問 ②日本受入 ③RACのない国(RCのみ)に行きRACを作って貰えるきっかけ作り

### ・具体的な手法

①海外とのテレビ会議での合同例会の実施(例)

全クラブの国際奉仕委員が纏めて移動例会を行い、現地とのテレビ会議。  
海外研修先だけでなく他国との交流するきっかけ作り。海外で更なる交流を！

⇒最終的に海外でのサミット会議のようなものが生まれ、常にお互いに情報交換できる場を設けたい。いい点を自地区へ持って帰ることができる事は実行する。

## ④サポートシステムの更なる強化

→2013-2014年度より大東鶴見RC等未提唱RCの事業に地区役員が参加し、ローターアクトについてPRしてきた。2014-2015年度は地区役員だけでなく各会員も提唱・未提唱RC、地区ロータリー各委員会、青少年他団体との関係の強化の為、継続事業やフォーラム・イベントに積極的に参加して頂きたい。ロータリーからの受け身のサポートだけでなく、ローターアクトから提唱・未提唱ロータリーや地区ロータリー委員会、青少年他団体へとサポートシステムの強化を目指していきます。

## ⑤地区行事ホスト決定ルールのシステム化

→地区行事をホストする事は、各クラブにとっては大きな負担である事は事実である。しかしながらそれ以上に行事の企画立案を通して、提唱ロータリークラブや地区との関係強化や、会員の成長やクラブの一体感や結束力を高める最高の研修の場である。

今年度は、この最高の機会を如何に公平に提供できるかを、議論、検討し、地区行事ホスト決定ルールのシステム化に取り組んで行きたい。

## ⑥「ローターアクト 5つの目標」の更なる意識づけ

- ・「専門技術及び指導能力を開発する事」
- ・「他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有用な職業の道徳的水準及び品位を保持し推進する事」
- ・「若い人々に地域社会をはじめ世界社会のニーズ及び懸念事項を提起する機会を提供する事」
- ・「提唱ロータリークラブと協力して活動に当たる機会を提供する事」
- ・「ロータリーにおける将来の会員として若い人々の意欲を喚起する事」

※当地区では、

- ◎他人に対する思いやりと他人の力になる心構えを奨励し、これを実践する事
- ◎家庭と家庭の重要性に対する意識を深め、国を愛する心を涵養する事も推奨。

「ローターアクト」は自己啓発・他人の権利の尊重・ロータリーとの協力・将来のロータリアンとしての意欲喚起・リーダーシップの為の育成など色々と学び、成長できる場である。しかし、現状と言えば各会員との関係問題・各クラブ内の問題と目の前の事しか見ておらず、根本的な事を忘れていないかと思う場面が多い。

○ローターアクトで自分のやりたい事は何か？

○他人の意見を尊重し興味を持ってローターアクト活動を行なってますか？

○提唱ロータリークラブと協力して奉仕を通じた親睦を行なってますか？

○提唱ロータリークラブは各会員の成長を期待して金銭面等サポートしていただいている事を意識し、感謝していますか？

18～30歳と活動ができる時間は限られています。5つの目標を意識し、2660地区全会員で誰でも入会したくなるようなローターアクトを目指しましょう！！



## 地区ローターアクト代表 挨拶

2014-2015年度  
国際ロータリー第2660地区ローターアクト

地区ローターアクト代表

# 北島 一平

(大阪御堂筋本町RAC)

2014-2015年度 地区RA代表を務めました北島一平です。

まずは、地区RA代表という大きな大役を与えて頂いた大阪御堂筋本町RCの皆様並びに大阪御堂筋本町RACのみんな、本当にありがとうございました。

5年間休会し2011年8月に再入会してから3年後には地区RA代表に就任。不安な気持ちもありましたが、「地区RA代表に就任するからには同じことをただ繰り返さずに1つずつの行事を見直して2660地区全体にとって更にプラスになることを強く意識することが大切。2013-2014年度で基盤を築き上げたがそれがゴールではない。むしろここからが本格的なスタートであり「奉仕を通じての親睦」を意識して活動していく必要がある。1歩100歩1000歩先を見据えて様々なことに挑戦し各会員・クラブ全体のモチベーションの向上に繋げる。起爆剤になるような2014-2015年度にする！」と強い意志を秘め、2014-2015年度の地区ターゲットを「躍～倍返しだ！！」としました。

様々な事に挑戦し会員数を3倍以上に増加させたクラブや実際に活発に活動されたメンバーも多数見受けられ、1年間で強い意志を持っていただけたのなら、ターゲットの意味を成したのではないかと思います。地区RA代表に就任して得たものがあります。

- ①国内外にいる同じ志を持つたくさんの仲間達
- ②北島一平の考えるリーダーシップとは…
- ③どのような行動が地区役員、各会員メンバーに認めてもらえるのか
- ④目標を持つ事の大切さ(中長期計画含む)

自営業をしている私はいずれ代表取締役社長に就任します。それまでに地区RA代表を通して様々な事が経験できた事は一生の財産です。これらの経験を決して忘れず、これからも人生を歩んでいきたいと思えます。

2660地区は現在280名強の会員で成り立っており、日本全体33地区の中で1番多い地区です。2013-2014年度から5年間で500人と会員増強を目的としています。簡単ではない数字ですが2014-2015年度は最終的に30名増という結果であり、1人1人が諦めず協力し合い強い気持ちがあれば不可能な数字ではないと思えます。私は目標設定したものについては絶対に諦めず最後まで貫きます。2660地区が先陣をきって、倍以上に盛り上がり、楽しい地区に変革されていくことを心より楽しみにしております。

最後になりましたが、2014-2015年度の活動を支えてくださった泉ガバナー、山本地区RA委員長・地区RA委員会をはじめとするロータリアンの皆様、OBOGの皆様、地区内外のローターアクター、すべての皆様に改めて感謝申し上げます。

では2014-2015年度の活動を冊子にしましたので懐かしく振り返りながらご覧ください！

## ガバナー 挨拶

2014-2015年度  
国際ロータリー第2660地区

ガバナー

# 泉 博朗

(大阪帝塚山RC)



北島地区RA代表、林地区幹事ならびに役員の皆様方、そして各クラブ会長、幹事、役員の皆様方、ローターアクトの皆様方、そして、何よりも今期卒業されるローターアクトの皆様、この一年間、有難うございました。皆様と共に、活動ができましたこと、感謝申し上げます。

2014年6月15日のリーダーシップフォーラムより始まり、7月20日の合同献血、ニコニコキャンプ、その他、様々な地区行事がございましたが、私が心に残っているのは、2回の献血活動でありました、今回は例年に比べ、地区社会奉仕委員会と合同で、4ヶ所に拡大して行いました。結果として516名の採血者を集めました。1回の輸血に必要な平均輸血量は献血者30人分と言われております。皆様は17名の人の命を助けたこととなります、日本では、血液は献血でしか賄えません。すばらしい功績であります。ぜひとも、この功績について、自信と勇気をもっていただきたいと思えます。

ニコニコキャンプでは大阪西南RACの皆様が中心となって、全員で力を合わせ実施していただきましたことにより、皆様方のリーダーシップの向上に大きな成果を上げたと確信いたしております。

ロータリーフェスティバルでは、多くのロータリアンと共に活動をしていただきましたことを感謝申し上げます。

その他、地区行事、各クラブ行事を通じて、多くの事を学んだことと思えます。残念ながら、ローターアクトには卒業があります。しかしながら、卒業は皆様にとりましては、新しい船出の第一歩であります。勇気をもってまず一歩、自信をもってもう一歩と、ローターアクトで学んだことを糧にして進んでいただきたいと願っております。そして、多くの出会いを果たしてください、新しい出会いがあなたを待っています。そして、もう一つの思い出は、皆様のクラブを訪問したことです、私にとりまして、大切な思い出になるであります。

ロータリーへの感謝の気持ちは、私たちではなく、次の世代に向けてください。未来はあなた方に託すしかありません。そして、あなた方の次の世代へ引き継げるように頑張ってください。

最後になりましたが、次年度の白川地区RA代表、久保地区幹事、ならびに地区役員の皆様、ローターアクトの皆様、今期卒業される皆様の益々のご活躍、ご発展を祈念いたしております。

## 地区ローターアクト委員長 挨拶

2014-2015年度  
国際ロータリー第2660地区

### 地区ローターアクト委員長

# 山本 和良

(大阪南RC)



2014-2015年度は、北島地区RA代表のターゲット「躍 ～倍返しだ!!～」の下、持前の明るさと元気で、地区とクラブが一体感を持って活動した結果、ロータリーファミリーの中でローターアクトクラブの存在感を示せた1年になったのではないかと思います。

長年に渡りローターアクトクラブが単体で行っていた地区献血を、ロータリーの地区社会奉仕委員会やインターアクトクラブとのコラボ事業に昇格させ、ロータリーファミリーが力を合わせて、夏冬2回の献血で採血者が500人を超えるという、今までにない大きな成果を上げる事に繋がりました。

ロータリーフェスティバルに於いても、ゴールデンウィーク返上で中之島まつりのテントブースで、5月3日～5日と一般市民を対象に奉仕活動を行い、ロータリーのPRに大いに貢献されたと思います。

その他にもニコニコキャンプやRYLAへの協力、全国統一アクトの日の事業、カンボジアへの海外研修、地区連絡協議会、4地区合同交流会、香港リネン大学RACとの交流事業、全国ローターアクト研修会、世界RACDAY事業、地区年次大会、リーダーシップフォーラムと一年間休むことなく、精力的に「奉仕を通じての親睦」を实践されたと思います。

地区ローターアクト委員会としてもRACと一体感を持って活動するために、事業単位に委員の担当制を設け、月に一度、RAC地区役員と合同委員会を開催し、その事業内容が目的に沿っているか、ロータリーの奉仕の精神に沿っているかなど、厳しく指導させて頂きましたが、良く頑張って結果を出して頂けたと感謝申し上げます。この一年を通して、皆様一人ひとりが大きく成長されたことを強く感じます。

ローターアクトクラブとは、奉仕を志向する市民と指導者を育成する団体と定義されています。

指導者は、目的を持って結果を出す事が求められます。しかしながらそこには高い倫理感が必要で、これこそがロータリーの青少年奉仕が目指す指導者育成であり、その指導者を通してロータリーの精神を、社会に蔓延させることが、争いのない平和な世の中を作ることに繋がると考えます。

ロータリーには、倫理的羅針盤として「四つのテスト」(1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなの為になるかどうか)があります。

これからも日々、皆さんの活動を、これに照らし合わせて実行して頂くことが、良き指導者への道であると思います。良き指導者が増え、益々ローターアクトクラブが成長することを楽しみにしています。

最後に泉ガバナーをはじめとするロータリアンの皆様、ローターアクト委員会の皆様、ガバナー事務所の皆様、そしてローターアクターの皆様、一人ひとりのご尽力に敬意を表し、心より感謝申し上げます。

一年間、お世話になりありがとうございました。

## 地区ローターアクト委員より

### ローターアクターへメッセージ



1年間お疲れ様でした。人口の減少が日本社会を大きく変えています。大きな改革なしには皆さんの将来は厳しいでしょう。個人の幸せと社会の繁栄のため、ロータリーファミリーを代表して今後も活発な活動を期待します。

副委員長 丸尾 照二  
(大阪御堂筋本町RC)



3年間、東大阪西RCから地区に出向させていただき、初めてRACの活動に触れました。委員予定者の時に出席した地区年次大会が強く印象に残っております。卒業って、定年制っていいな！あんなにも熱く送り出してくれるんだ！と。また、周年式典はこんなにもお金をかけないで、感動的な演出ができるものなんだ！と。多くを学ばせていただきました。感謝申し上げますと共に、また地区委員として戻ってきたいと切に思っております。最後になりましたが、本年度の一平さん、大阪南ゾーン代理の臈さん、楽しかったです。またお会いできることを楽しみにいたしております。

副委員長 松尾 治  
(東大阪西RC)



RACは人間として教育する場であります。その意味で今年度は山本地区RA委員長の指導のもと、北島地区RA代表をはじめとした地区役員、各クラブのローターアクターが力を合わせて質の高い価値ある奉仕行動を展開してくれました。一緒に活動できたことを私は誇りに思っております！

委員 末松 大幸  
(大阪淀川RC)



ローターアクトの皆さん、ローターアクトライフをお楽しみいただけたでしょうか？近い将来の第二幕は我々と共にロータリークラブで満喫ください。お待ちしております。2660地区のロータリアンの皆様、いつもローターアクトへのご支援ありがとうございます。心より御礼申し上げます。

委員 栗村 卓家  
(大阪西RC)



皆様、2014-2015年度の活動も終わりを迎えました。7月に立てた目標はどのくらい実現できましたか。きっと試行錯誤をしながら達成されたことと思います。その経験を活かし、次年度の活躍を期待します。

委員 田中 実  
(大阪北RC)



ローターアクトの勢い、団結力は素晴らしいものがあります。今後も微力ながら協力していきたいと思っております。

委員 羽鳥 敬彦  
(大阪RC)



今期は2年目の地区RA委員でした。1年目の昨年度は正直なところ「義務感」での参加という感じでしたが、今期は本当に楽しく参加できました。これは偏にRACの皆さんの熱意を持ちながらもRACを楽しむ気持ちが伝わってきたからだと思います。新しい年度も是非これが継続されていくように私も支援していきたいと思っています。

委員 山本 博之  
(大阪東RC)



2年間、RACの皆様方お世話になりました。ロータリー入会后すぐに地区委員を仰せつかり、戦力にならないまま2年が過ぎてしまいました。ただ、事業の進め方、取り組み姿勢等、本当に勉強させていただきました。

提唱クラブとして今後もRACの皆様と様々な経験をしていきたいと思っています。ますますのRACの発展を祈念いたしまして挨拶と代えさせていただきます。

委員 井上 智裕  
(守口RC)



この1年、RACの皆さんに様々な行事でお世話になりました。地区RA委員1年目ということもあり、わからない点もありましたが、勉強になりました。このRACという組織は非常に素晴らしいものだと言えます。RACとロータリアンとで共同で事業を行うことでお互いの利点を活かし、社会貢献ができます。今回卒業されるメンバーの皆様、今後もこの経験を活かし、若き力で活躍されることを祈念いたしまして挨拶と代えさせていただきます。

委員 坂田 淳一  
(枚方RC)



今年度は東大阪RACが地区行事のホストを担当し、周年事業も行いました。1年間でこんなにも成長するのかとただただ驚くばかりです。ローターアクトの1年は濃密な期間です。ローターアクトで培った経験を今後の活動の糧にしてください。

委員 柳田 雅範  
(東大阪RC)



北島年度の地区役員の皆様お疲れ様でした。今年度、初めて地区RA委員をさせていただき、はじめは不安いっぱいでしたが、地区役員の一生懸命な姿に感動し、RACを見守る母の立場として立ち位置を決めました。ひとつひとつの事業が行われるまでに担当クラブや役員がこんなにも自分の時間を割き、事業を成功させる過程は間違いなく社会に役立つスキルを身に付けることができるでしょう。リーダーシップ、責任感、行動力を持ってこれからも社会に貢献してください。

委員 拙 律子  
(大阪西南RC)



北島地区RA代表並びに地区役員、ローターアクターの皆様、大変お疲れ様でした。地区ターゲット「躍 ～倍返しだ！！～」RACの皆様の熱意と情熱を持って取り組み、倍返し成し遂げられると感じられた1年でした。今後も益々RACで学んだことを役立ててご活躍ください。

委員 久保 義誓  
(茨木RC)

# 地区行事報告

第1回ロータリーファミリー合同地区献血  
2014年7月20日(日)  
ホスト：大阪ローターアクトクラブ

今年度の地区献血は、  
・夏と冬の2回の献血で献血者500名  
・ロータリーファミリーとして、地区社会奉仕委員会、インターアクトとの共同開催を目的として、2660地区全体で取り組みました。

献血の呼びかけも例年の1ヶ所から、大阪駅、難波駅、京橋駅、樟葉駅の4ヶ所に増やし、行いました。

その結果…

- ・大阪駅：受付…77名 採血…67名
- ・難波駅：受付…69名 採血…56名
- ・京橋駅：受付…90名 採血…66名
- ・樟葉駅：受付…86名 採血…72名

4ヶ所合計で受付322名、採血261名となりました！  
目標の250名をクリアすることができました。

ご協力いただきました赤十字血液センターの皆様、当日お越しくございましたロータリアンの皆様、地区社会奉仕委員会の皆様、インターアクトの皆様、誠にありがとうございました。



## 全国統一アクトの日

2014年9月7日(日)  
ホスト：大阪南ローターアクトクラブ  
@阿倍野市民学習センター

「全国統一アクトの日」とは、9月10日にもっとも近い日曜日に全国のローターアクトクラブが奉仕活動を行い、市民へのアピール及びローターアクターの意識向上を目的とした行事です。  
今回は、二部構成で開催しました。

第一部は「生活習慣病について」の講演を行いました。大阪南ロータリークラブの大楠様(大楠病院院長)から糖尿病やBMI等について、詳しくお話し頂き、それを元にディスカッションを行いました。

第二部は「RAC PR映像作成」を行いました。RACを知らない人に、「RACってこんな集まりですよ！こんな活動してますよ！」ということをPRするためのショートムービーを作成しました。3分程のムービーに、例会や奉仕活動の様子、アクターの仕事時の様子を入れ込み、RACの活動内容やRACは異業種の集まりであることをわかりやすくまとめました。今回、100名もの方に参加いただき、終始和気藹々とした雰囲気で行事を行うことができました。



## 地区連絡協議会

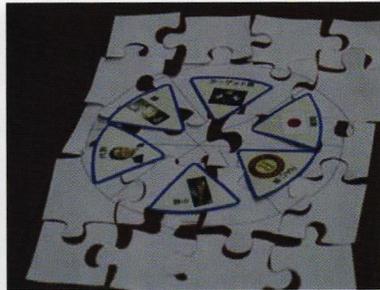
2014年10月19日(日)

ホスト：池田ローターアクトクラブ

@大阪市立西成区民センター

全クラブの会長・幹事に出席していただき、「クラブの幹部メンバーのつながりの強化」を主な目的として行いました。またプログラムを2部に分け、1部では地区からの報告や案内、ゾーン別連絡協議会を行い、2部では1時間ほど脱出ゲームを行いました。

クラブ内の情報共有や、クラブ間の積極的な交流に結び付けていく行事となりました。



## 2014-2015年度「四地区合同情報交換会・四地区合同交流会」

ホスト：(情報交換会)国際ロータリー第2680地区ローターアクト

(交流会)国際ロータリー第2660地区ローターアクト

@エル・おおさか

12月13日(土)、四地区合同情報交換会を行いました。  
四地区とは…

2640地区(大阪南部・和歌山)・2650地区(京都・奈良・福井・滋賀)・2660地区(大阪北部)・2680地区(兵庫)です。  
情報交換会の参加対象者は四地区の役員+地区RA委員です。  
情報交換会では、各地区の特徴や抱えている問題等を協議し、共有しました。

今後も積極的な意見交換を行い、今後の関西四地区の発展に繋がっていきたいと思います。

翌日は四地区合同交流会を行いました。

午前中にアジア第3ゾーン会議が行われたこともあり、四地区以外の地区からも参加いただき、総勢約110名で大阪観光を行いました。

各グループに、ミッションをこなしていただき、写真を送っていただきました。

寒かったですが天気は良く、皆さんには大阪を満喫して頂けたと思います。

この出会いををきっかけに、2660地区のローターアクトは他地区のRACの例会にもぜひ参加しましょう！



## 第2回ロータリーファミリー合同地区献血 2015年2月15日(日)

ホスト：寝屋川ローターアクトクラブ

第2回の献血も夏に引続き、4ヶ所で実施しました。  
今回の献血の呼びかけは、大日、難波、京橋、樟葉の4ヶ所で行いました。

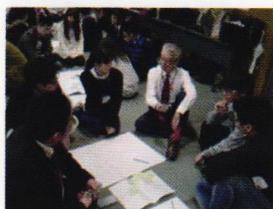
その結果…

- ・樟葉：受付…74名 採血…61名
- ・大日：受付…82名 採血…74名
- ・京橋：受付…90名 採血…68名
- ・難波：受付…60名 採血…52名

4ヶ所合計で受付306名、採血255名となりました。そして夏の採血者261名と今回の分を合わせると「516名」となり、目標であった500人献血を見事達成することができました。

例年冬の時期になると献血者数が減少する傾向にあり、今回の目標達成は厳しいと思われていました。しかし、今年度は「500人献血」というターゲットを掲げ、参加者がそのターゲットを共有し、目標に向かって取り組んだことで目標を達成できたと思っています。

ご協力いただいた赤十字血液センターの皆様、当日お越しくださいましたロータリアンの皆様、地区社会奉仕委員会の皆様、ROTEXの皆様、誠にありがとうございました。



## 世界RACDAY

2015年3月15日(日)

ホスト：東大阪ローターアクトクラブ  
@難波市民学習センター

今回の世界RACDAYは、「世界がもし100人の村だったら」をテーマとし、世界の現状を知るための体験型研修プログラムを行いました。

まず第1部では、参加者に役割(男、字が読めない等)を振り、実際に動いていただき、世界の人口推移、男女比率、高齢・若年率、大陸ごとの人口と密度、識字率、所得の配分について学びました。第2部では、「貧困とは何か」というお題でグループディスカッションを行いました。

各グループの発表では、物質的な貧困、精神的な貧困など様々な考えが出て、「貧困」と言っても一括りにはできないと感じました。

100名を超える方に参加いただき、ロータリアン、ローターアクターと一緒に活動ができました。

また今回は浪速中学校・高等学校インターアクトクラブの方にもご参加いただきました。

受付に設置していた外貨募金にもたくさんのご協力ありがとうございました！

## 2014-2015年度 地区年次大会

2015年5月24日(日)

ホスト：大阪御堂筋本町ローターアクトクラブ

@ウェスティンホテル大阪

登録者数：本大会300名 卒業式・懇親会270名

### <第一部>

ガバナーの泉様からは「出会いは一瞬にして人生を変える」というお話を、青少年奉仕部門顧問の岡部様からは「失敗を恐れずにあらゆる事に挑戦してほしい」というお話をご挨拶いただきました。

### 「地区行事報告」

今年度の地区ターゲット「躍 ～倍返しだ！！～」に基づき、前年度からの更なる飛躍を目指し行った活動を報告しました。

### <第二部>

昼食を終え、大阪御堂筋本町ローターアクトクラブが主体となってメインプログラム「クロスロードゲームを通じて学ぶ防災の知識」が行われました。

ファシリテーターの柿本様にレクチャーいただきました。

阪神淡路大震災から20年が経ち、東日本大震災から4年が経ちました。

南海トラフ巨大地震が30年以内に70%の確率で起こると予想されている今、私達には震災時にリーダーシップを求められる人も多くなると考えられます。このメインプログラムでは、様々な状況に置かれる際、どう行動すべきかという意見交換を行い、防災・減災について考えました。

## リーダーシップフォーラム・新人研修会

2015年6月14日(日)

ホスト：枚方ローターアクトクラブ

@大阪市立此花区民ホール

本行事の義務出席者は、各クラブの今年度・次年度理事役員(会長・幹事・会計・各奉仕委員長)、及びローターアクト入会一年未満の新会員です。

理事役員については、各クラブの活動が円滑に進むよう、各役職の役割を理解・確認することを目的としています。

新会員については、ローターアクトの組織や活動、ルールへの理解を深めてもらうことを目指します。

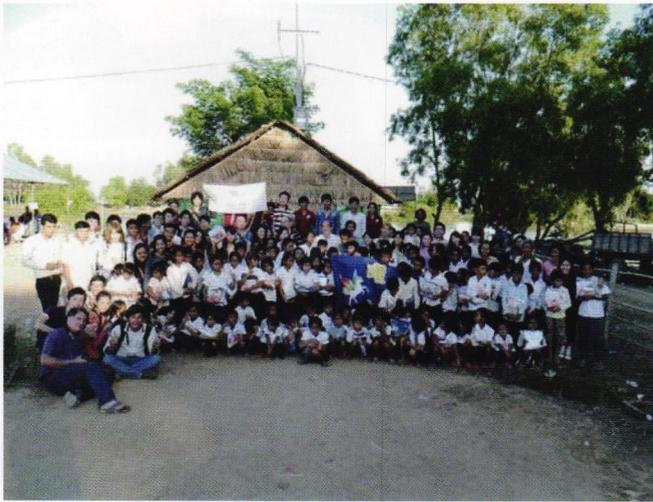
新年度を次月に控えるこの時期に、各クラブの引継ぎや新入会員への情報提供がしっかり行われているか確認し、フォローする内容となっています。

以上の目的に加え、次年度の地区ターゲットが「結」ということで、次年度に向けてクラブ同士・会員同士のつながりを提供することを目的としました。

各クラブ、今年度を振り返り、良かった点や改善点を再考することによって次年度の方針を固め、思いを新たにしたいと思っております。



## その他の地区活動報告



### 海外研修

日程：2014年11月22日(土)～26日(火)

訪問先：国際ロータリー第3350地区  
(カンボジア王国・プノンペン)

目的：

1. 第3350地区のローターアクターとの交流
2. 現地ローターアクターとの共同奉仕活動
3. 研修参加者が和やかで友好的な雰囲気を持ち、安全で秩序ある団体行動を続ける為に、研修プログラムを精力的かつ主体的に消化し、参加者全員が有意義な海外体験を積み、今後における国際奉仕活動の学習を行う。

2014-2015年度の海外研修の訪問先は、カンボジア王国・プノンペン。第3350地区プノンペンメトロRACを訪問しました。

当地区からはRA委員3名、ローターアクター23名の計26名が参加しました。

【11/22(土)】

朝、関西国際空港にて結団式を行い、一路カンボジアへ向かいました。

到着後、プノンペンメトロRACと合流し食事へ向かいました。食事をしながら、英語で自己紹介を行いお互いに交流を図りました。



【11/23(日)】

プノンペンメトロRACが支援しているタケオ州の孤児院へ。悪路をバスで3時間、川を船で15分、やっとのことで到着しました。

ここでは、プノンペンメトロRACと共同で子供たちに歯磨き、手洗い指導、カンボジアの遊び、日本の遊びを教えました。日本の遊びはグループに分かれ縄跳び、紙相撲、折り紙、けん玉を行いました。

最後に子供達に学習用具、歯ブラシセット、ユニフォーム等を寄付しました。学習用具を受け取る子供達の笑顔に、今後のカンボジアの発展を強く願いました。



【11/24(月)】

プノンペン市内のコミュニティセンター2施設に訪問し、現地の子供たちと日本の遊びを通じて交流しました。ここでも学習用具を寄付しました。子供達からはカンボジアの伝統舞踊を披露してもらいました。昼食は今年6月末にオープンしたイオンモールで取りました。吉野家や銀だこなどの日本の飲食店も出店しており、久々の日本の味を噛みしめました。

夜はExchanging Partyが催され、北島代表による2660地区紹介、プノンペンメトロRAC Brembrey会長によるクラブ紹介、双方から出し物(当地区は男子がソーラン節、女子がドラえもん音頭)を披露しました。



【11/25(火)】

セントラルマーケットを散策し、トゥール・スレン虐殺犯罪博物館を見学しました。

1975～1979年にクメール・ルージュが「革命に学問は不必要」という理由で、医者や弁護士等の知識人をはじめ罪のない人々を次々と捕え、強制労働させ、また仏教の廃止や親族解体も行いました。当博物館は、当時無人だったリセ(学校)を尋問・拷問する場所に転用し、2年9ヶ月の間で14,000～20,000人が収容されたとされる施設です。のどかに見えるカンボジアも悲惨な過去があったと感じさせられました。その夜、プノンペンを発ちホーチミン経由で翌朝早朝に関西国際空港に到着し、解散しました。



## 海外研修オリエンテーション

海外研修本番に向けて3回に渡りオリエンテーションを開催しました。

卓話や日本の遊び・カンボジアの生活等のプレゼン、現地での出し物の練習を行いました。

しっかりと準備をしたことで、現地で大きなトラブルもなく研修を行うことができたと思います。



## 海外研修解団式

2015年1月24日(土)

海外研修振り返りの場として、解団式を行いました。振り返りの中では、今後の海外研修の参考になる意見も出ました。

またフォトコンテストや表彰等も行い、解団式は大いに盛り上がりました。楽しく有意義な振り返りの場となりました。

地区の海外研修をきっかけに各クラブが国際奉仕活動を一層強化されることを期待します。

海外研修の実施にあたり、ご協力いただいた多くの方に御礼を申し上げます。

オークン!



## 香港リネン大学ローターアクトクラブ受入事業

1月10日(土)～11日(日)の2日間、香港リネン大学のローターアクター22名を受け入れました。東大阪みどりRC、箕面RCにもご協力いただき、2日間かけて生駒学園、遙学園2ヶ所の児童養護施設を訪問しました。施設ではレクリエーションを通じて子ども達と交流しました。様々な理由により施設で生活している子供たちですが、とても人懐っこく、私達も元気をもらいました。このような施設の存在をもっと沢山の人が知っていただきたいと思います。その他には阿倍野防災センターでの防災体験や十日戎に行き、親睦をはかりました。アクター同士楽しく積極的にコミュニケーションを取っていました。今回できた海外や児童施設との繋がりを今後も継続したいと思います。



## 2014-2015年度 東北支援事業

2015年7月18日～20日

@宮城(仙台)

2520地区(宮城/岩手)・2530地区(福島)の3地区での合同東北支援事業

→他地区との「奉仕を通じての親睦」

→地区ターゲット「躍～倍返しだ！！～」に基づき2660地区発展の為の挑戦

### 【奉仕活動】

- ①植林する場所の基礎となる雑草取り（約2時間）
- ②相川十三浜/医師住宅の方々との交流
- ③わかめ加工のサポート
- ④ホタテ養殖用ネットの補修の手伝い

### 【交流】

- ①懇親会「中鉢」にて古川東RCの方々との交流を深め情報交換。
- ②二次会
- ③医師住宅で各地区が自炊(2660地区は串カツ)

### 【視察】

- ①閑上市・閑上中学校
- ②大川小学校
- ③雄勝町・御前浜・女川町・サンファン館



今までと違う東北支援事業となり、とても有意義な行事となりました。この行事をきっかけとして各会員が東北へ訪問し現状を自分の目で見て感じ、大阪に戻ってきたから各クラブでできる事を考えて頂きたいと思います。東日本大震災から4年以上たちましたが復興までまだまだ時間がかかります。絶対に風化させてはいけません。

また同じ志を持ったRACメンバーの仲間と出会いました。RACは30歳で卒業ですが得た仲間との関係は永遠に続いていきます。他地方メンバーと会う機会はなかなかありません。この行事ではそういった仲間がたくさんできます。

自分の手と足で新たな道を開いていきましょう！



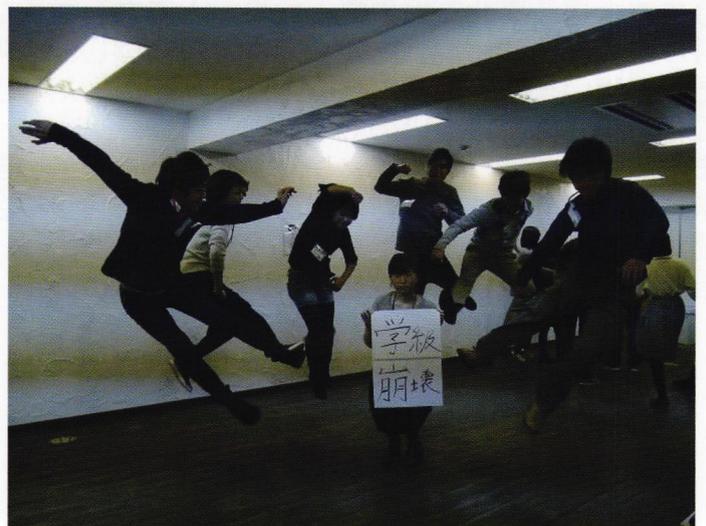
## 大阪北ゾーン行事

2月8日(日)にSMGアクセア貸会議室にて大阪北ゾーン行事を開催しました。

今回の行事は、各クラブから入会2年未満の会員を実行委員に任命し、行いました。

プログラムはアイスブレイキングとして「他己紹介」、「お絵かきリレー」に挑戦していただき、メインに大阪梅田RAC安部会員による「写真を使ったワークショップ」を行いました。

行事後に沢山の方から、「楽しかった」、「新人メンバー凄いな」などと心温まる言葉をいただき、今後の新人会員の躍進に期待が高まりました。



## 大阪南ゾーン行事

2月21日(土)、大阪南ゾーン行事～南の祭～が開催されました。

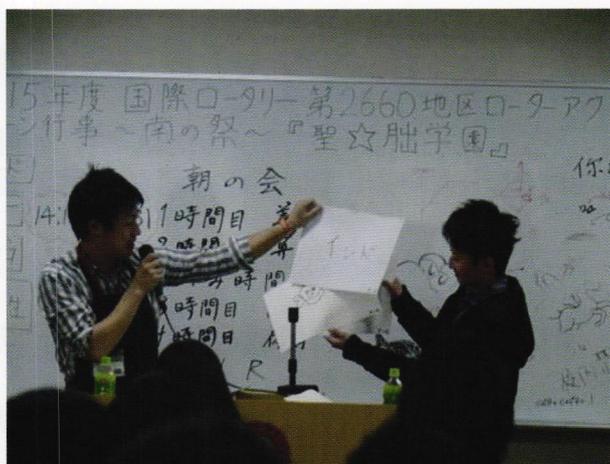
南の祭は、大阪南ゾーン8クラブの新人会員が実行委員となり企画・運営を行う行事です。

今年度も8クラブの新人会員と会長合わせ24人が実行委員となり、学園をテーマに多根総合病院の会議室にて行いました。

『聖☆脳学園』(セイント☆ミカツキ学園)と題して、大阪南ゾーン代理の脳が校長役、副幹事の谷が教頭役を務め、会長陣が学年主任、実行委員が担任や先生役と今までにないテーマで、企画の時点からワイワイと打ち合わせを行う事ができました。

当日はRC・RAC合わせて63名の参加者で、会場は熱気ムンムン、終始笑顔が見られました。1クラス5～6人の7クラス構成とし、実行委員を担任の先生(採点役)として配置しました。

科目は1時間目「美術」、2時間目「算数」、3時間目「国語」、4時間目「体育」と頭を使う科目から体を使う科目まで盛り沢山で皆様、楽しんでいただけたと思います。表彰式では順位発表や会長賞等を発表し校長・教頭の写真入りのメダルをプレゼントしました。時間配分や進行に拙い部分もありましたが、これも良い経験になったと思います。この経験を活かして今後のローターアクト生活を送っていただけたらと思っております。



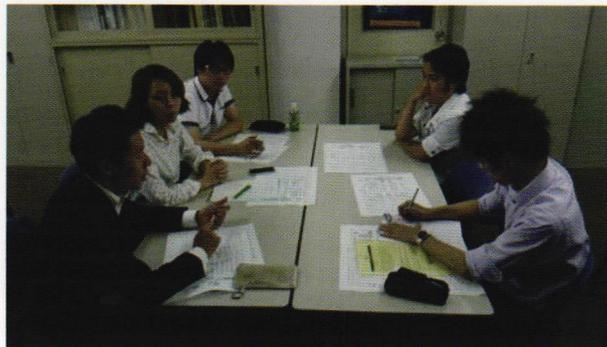
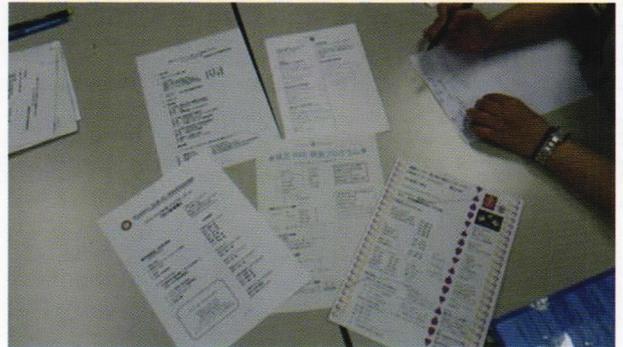
## 幹事会

9月12日(木)、幹事会を行いました。

幹事業務に関する意見交換、幹事同士の親睦を目的に行いました。堅い雰囲気スタートでしたが、ディスカッションになると活発に意見交換が行われていました。

クラブ運営の舵取り役は幹事です。他クラブの参考にできるところはどんどん取り入れて、自クラブをより良いものにしていきましょう！二次会にもたくさんの方にお越しいただきました。

幹事の仲が深まることで、疑問やわからないことを幹事同士で相談、解決できるようになれば良いなと思います。



## 新人会

この年度は会員増強だけでなく、会員のレベルアップにも力を入れようということで、新人会を2回開催しました。

用語テストや例会の大まかな流れといった基礎知識の習得、「ローターアクトで何がしたい?」「地区行事を企画しよう」というテーマでディスカッション、2660地区の組織構成について学ぶ等の内容で行いました。

「地区行事を企画しよう」のディスカッションでは、ひとつの地区行事を会場設定から、予算、メインプログラムまでグループごとに企画・立案していただきました。

どのグループもそれぞれが意見を出し合い、盛り上がっていました。発表時も1分間という制限時間の中でしっかりと発表できており、中身の濃い内容となりました。

山本委員長より、「まず、実施する行事の意義をしっかりと捉えて、その意義に沿って企画する事が重要」という御言葉を頂戴しました。



2014-2015年度 少年少女ニコニコキャンプ

『夏の思い出 海から始まる！仲間との絆！』

2014年8月1日(金)～3日(日)

@大阪府立青少年海洋センター

ホスト：大阪西南ロータリークラブ、大阪西南ローターアクトクラブ

2014年8月1日から8月3日までの3日間、少年少女ニコニコキャンプ(ニコキャン)が開催されました。ニコニコキャンプとは、青少年奉仕部門における国際ロータリー第2660地区オリジナルの事業であり、小学校4年生から6年生を対象に2泊3日の野外キャンプを行うものです。

少年少女がキャンプでの共同生活を通じて、友情や連帯、心の豊かさを養い、自然に対する畏敬の念を持ち、団結の大切さを学んでもらうことを目的としています。

ニコニコキャンプ事業は、ローターアクトを提唱しているロータリークラブとローターアクトクラブが共同ホストとして行う事業です。実施計画、引率はホストクラブ、キャンプ活動はチームRYLA、ローターアクトが行います。この事業は、ロータリークラブ、ローターアクトクラブの関係を強化できるだけでなく、ローターアクトのリーダーシップ養成の場という意味でも非常に有意義な事業となっています。

今回のニコキャンは海のパログラムでした。

参加児童65名、ローターアクトやチームRYLA、引率するロータリアンも含めると総勢150名超での開催となりました。また今回はインターアクトからも参加していただきました。

(スケジュール)

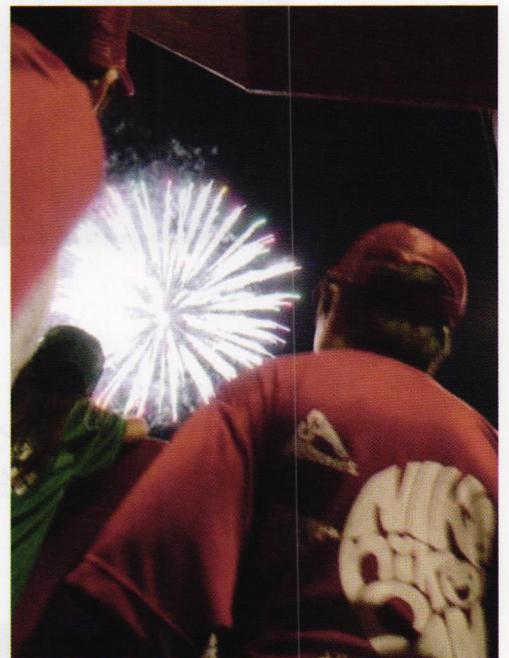
初日…開校式、夕食のカレー作り

2日目…レクリエーション、カヌー体験、イカダ作り、キャンプファイヤー

3日目…カッター体験、閉校式

あいにくの雨でしたが、子供たちは海のパログラムや体育館でのキャンドルファイヤー楽しんでいました。また当日は淡輪の花火大会も開催され、子供たちと一緒に観賞しました。

開校式では大人しかった子供たちもすぐ仲良くなり、パログラムに生き活きと臨んでいました、ケガや事故もなく、無事に3日間のパログラムを終えることができ、ほっとしております。



## インターシティミーティング

2014-2015年度はロータリーファミリーとしての絆を強くしよう！という目的のもと、各IMが開催しているインターシティミーティングに積極的に参加しました。

### IM第1組

2015年4月4日(土)

ホスト：箕面千里中央ロータリークラブ

テーマ：「ライトアップ 元気！～元気があれば何でも出来る～」



### IM第2組

2015年3月14日(土)

ホスト：吹田西ロータリークラブ

テーマ：「ひとりひとりの輝きで、あなたの地域を輝かそう」



### IM第3組

2015年2月14日(土)

ホスト：大東中央ロータリークラブ

テーマ：「笑って 楽しく 生きていく」

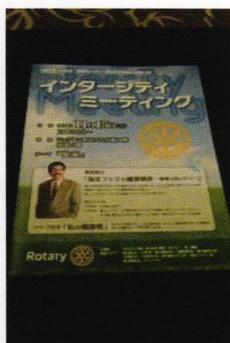


### IM第4組

2014年11月15日(土)

ホスト：東大阪西ロータリークラブ

テーマ：「健康」



### IM第6組

2014年10月18日(土)

ホスト：新大阪ロータリークラブ

テーマ：「いっしょに学ぼう日本の心」



### IM第7組

2015年1月31日(土)

ホスト：大阪心斎橋ロータリークラブ

テーマ：「国際奉仕活動にかける思い」



### IM第8組

2015年2月21日(土)

ホスト：大阪城南ロータリークラブ

テーマ：「なぜ貧しい国はなくならないのか～正しい開発戦略を考える～」



## ロータリーフェスティバル

5月3日(日・祝)から5月5日(火・祝)に開催された「第44回中之島まつり」において、国際ロータリー第2660地区主催のロータリーフェスティバルを行いました。

<ロータリープラザ>

3日間にわたり野外テントブースでは、各クラブが考えた、募金やAED講習、点字体験や車椅子体験などの奉仕活動、PR活動を行いました。また、インターアクト・ROTEX・米山奨学生とも協力し、献血の呼びかけやポリオ撲滅運動を行いました。青少年全体で交流を図り、有意義な時間を過ごすことができました。5日は朝からロータリーによる危険ドラッグ防止を呼びかける「愛のパレード」が行われ、ロータリアンと共にパレードに参加しました。NHKの取材もあり、広くロータリーファミリーについて知っていただける機会となりました。



午後からは中央公会堂内にて、関西大学・吹田・大阪西南・大阪天満橋RACの実行委員が中心となり、ローターアクト主催の行事を行いました。テーマを「家族になろうよ」とし、親子関係であるロータリーとローターアクトがお互いについて知り、理解を深める内容となりました。プログラムは本年度地区RA委員長の山本様を含む3名のインタビューから始まり、紹介映像を交え、アイスブレイクは「あなたがもし親、子ならば」という内容の話し合い、メインは「千羽鶴折り」を行いました。この行事を通じてロータリーに、より近づけました。千羽鶴は大阪赤十字病院附属大手前整肢学園に寄贈しました。ロータリーとの合同事業を地区として行うことは初めてであり、まさしく今年度の地区ターゲット「躍～倍返しだ！！～」の基に行われた事業でした。



毎年度2回開催されている、青少年正副委員長会議に本年度も参加しました。

青少年正副委員長会議は、ロータリーの青少年奉仕部門に属する4つの委員会(ローターアクト、インターアクト、RYLA、青少年交換)の活動報告、情報共有の場です。

第1回目の正副委員長会議では、全国統一アクトの日に作成したPVとともに、約20分間、RACの魅力、サポートシステムの更なる推進、ロータリーファミリーの更なる関係強化を中心に、代表の北島が話をしました。また、地区青少年活動委員会の井上委員長、地区社会奉仕委員会の協委員長にも、RACの必要性などをお話いただきました。

第2回目の正副委員長会議では、岡部パストガバナーによる「ロータリーにおける青少年奉仕・危機管理」という講演があり、地区幹事の林がローターアクト活動の発表を行いました。

青少年正副委員長会議は、青少年担当のロータリアンが多数出席されており、ローターアクトの絶好のアピールの場となります。

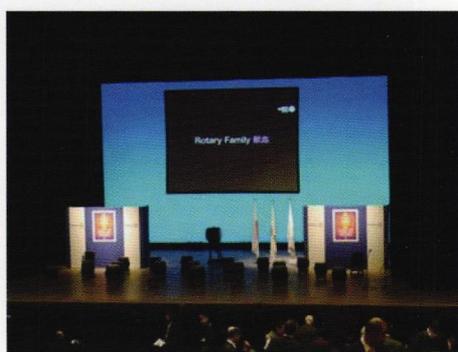
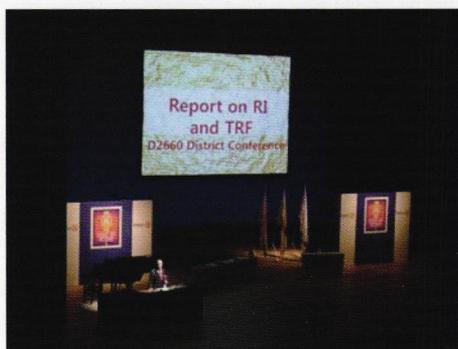
ローターアクトの皆さんは積極的に参加しましょう！



## ロータリー地区大会 2014年12月6日(土)

フェスティバルホールにて開催された2014-2015年度国際ロータリー第2660地区 地区大会にローターアクトも参加しました。会場前のホワイエでは、ローターアクトのPRブースを出展し、ポスター掲示、PVの放映を行いました。本会議開催前のウェルカムコンサートでは、和太鼓演奏が行われ、北島地区RA代表、白川地区RA代表ノミニーが参加しました。

RI会長代理よりお話しいただき、ロータリーが世界の一流組織と共に幅広く活動していることを知り、表彰式では大阪御堂筋本町RAC、大阪西RAC、茨木RAC、枚方RACの4クラブが2013-2014年度RI会長賞を授与されました。



## 2014-2015年度 インターアクト年次大会

ホスト：金光八尾インターアクトクラブ  
@金光八尾中学高等学校

2014年11月9日(日)、金光八尾インターアクトクラブのホストにより、インターアクト年次大会が開催されました。

泉ガバナーのご挨拶では、「奉仕」の言葉の意味や意義を語られ、深く考えさせられるものがありました。インターアクトクラブは、今年度大阪国際大和田インターアクトクラブが誕生し、7クラブとなりました。

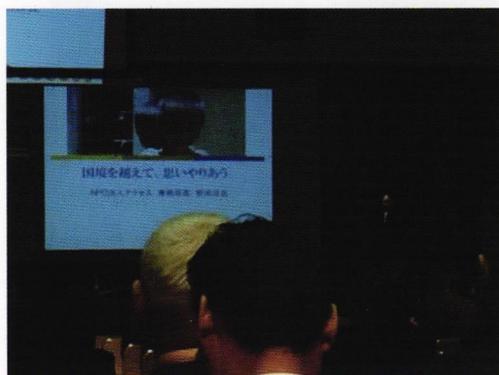
活動報告では、クリーンハイク、合同地区献血、大阪南RACとの大阪湾再生プロジェクト、台湾での海外研修等が上映され、インターアクトの活動を知るいいきっかけとなりました。

またNPOアクセスの方のフィリピンでのスモークマウンテンでの現状・国際協力の要望等の講演を聞き、国際奉仕の拡大を目指すRACも何かできることはないかと考えさせられました。

ローターアクトの方針の一つとして、「青少年の横の繋がりの強化」を掲げており、今後も地区献血や地区年次大会等で、深い関係を築いていきたいと思えます。

ローターアクトの皆さんも、インターアクト年次大会にぜひ参加してください。

ローターアクトの原点であるインターアクトの事がよくわかりますし、交流できるいい機会です。



## 上級RYLA

2014年10月11日(土)から13日(月)までの3日間のプログラムを通し、明確な目標を立てる大切さや、チームワークの大切さを学びました。プログラムでは、切池信夫様による基調講演、紙を使ったグループワークや、テーマに沿った話し合い、山を登ったりアスレチックを使ったりしながらの謎解きで、考え方を鍛えられるだけでなく、体も鍛えられました。

将来理想とする自分に近づくよう細かく目標を掲げ、そこに向かって行動していきたいと思うRYLAでした。



## 初級RYLA

初級ライラは2015年5月3日(日)~5月5日(火)で行われました。

開会式の講演では、高野山大学の講師の方に卓話をいただきました。蓮華定院に到着後、夕食は精進料理を食べました。今回のRYLAは高野山で行ったことから、起床後に朝のお勤め、写経があったり、「いのち」を感じる場所に行ったりしました。また「いかせ いのち」というテーマについてブレインストーミングを行い、1人1人が「生かせ いのち」について考える機会もありました。



## 第27回全国ローターアクト研修会

3/21(土)~22(日)、第27回全国ローターアクト研修会が、国際ロータリー第2530地区(福島)のホストのもと、福島県郡山市で開催されました。全国33地区から654名が参加し、当地区からは21名(RC含む)が参加しました。

1日目は基調講演から始まり、メインに町づくりワークショップや、福島第2原子力発電所の視察などのプログラム、最後に懇親会が行われ、盛大に盛り上がりました。

2日目は代表者会議が行われ、香港で開催されたAPRRC2014の報告や、1日目のプログラムの報告を受けました。そして、新体制「ローターアクトジャパン」設立の審議が行われ、可決されました。

2日間の研修を通じ、大きく当地区をPRでき、ローターアクターとして何ができるのか、何かしなければならないということを実際に考えなければならない機会を得ることができました。



# ローターアクトジャパン

ローターアクトジャパンは、2015年3月に発足した日本国内33地区の情報共有と、世界のローターアクトを繋ぐネットワークです。

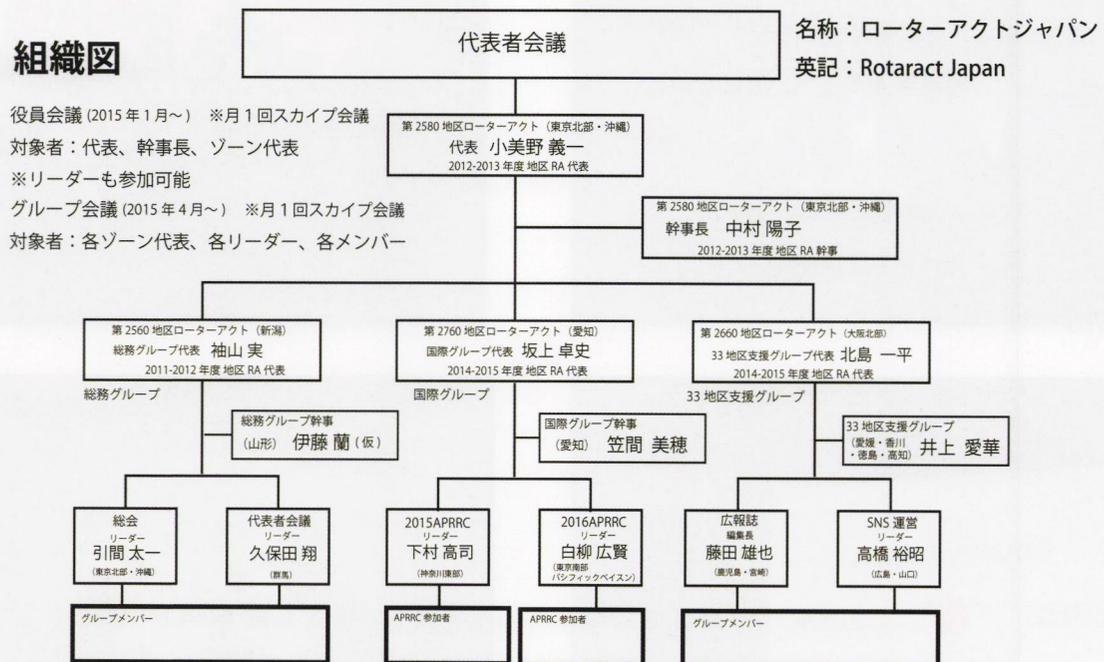
国内33地区のためになる組織運営、組織体制を見直し、「JRACIC」から「ローターアクトジャパン」と名前を改め再出発いたします。

2016年に日本での国際大会を迎えるにあたり、地区間を越えた課題を解決する組織を目指します。主な内容として、「日本国内の33地区の共有ネットワークの確立」「世界のローターアクトとの懸け橋」「APRRC等、アジア圏や世界大会の情報発信」を行います。

## 2015-2016年度ローターアクトジャパン活動方針

- \*目的**
- 1) 日本全国のローターアクトのネットワークを構築・維持・発展させ支援をおこなう。
  - 2) 日本のローターアクトが海外のローターアクトの活動に参加しやすい環境を作る。
- \*ビジョン**
- 国内のネットワークを構築し、活性化することにより国際活動への参加の障壁をなくす。  
日本のローターアクト一人ひとりが、より大きなビジョンや目標を描き、それに挑戦していける環境を作る。  
そして日本の全てのローターアクトが国際的リーダーとして成長できる機会を提供する。

### 組織図



### 役割表

代表：ローターアクトジャパン責任者、役員会議議長、各地区代表対応、代表者会議議題提出  
幹事長：役員会議運営、議事録、代表サポート、資金管理

#### 総務グループ

グループ代表：総務グループ責任者、グループ会議議長

グループ幹事：グループ会議運営、議事録、グループ代表サポート

総会：研修企画、運営、ローターアクトジャパン定款・規則作成、代表選出選挙

代表者会議：各ゾーン会議参加、代表者会議運営引継ぎ・サポート

#### 国際グループ

グループ代表：国際グループ責任者、グループ会議議長

グループ幹事：グループ会議運営、議事録、グループ代表サポート

2015 APRRC：国内参加者連絡網作成、各種書類提出、APRRC 広報、各種役割決め

2016 APRRC：国内参加者連絡網作成、各種書類提出、APRRC 広報、各種役割決め

役割 (カルチャーナイト、ローターアクトフェスティバル、ミスターミス選出、カントリーレポート)

#### 33地区支援グループ

グループ代表：33地区支援グループ責任者、グループ会議議長

グループ幹事：グループ会議運営、議事録、グループ代表サポート

広報誌発行：年に三回 (7月※33地区代表紹介、1月※33地区特集、拡大特集、6月※ローターアクトジャパン次年度体制発表)

SNS運営：HP、フェイスブック作成、更新

### 33地区への要望

- ・年に3回発行する広報誌を地区メンバーへ共有
- ・ローターアクトジャパンのメンバー推薦
- ・ローターアクトジャパンの役員、リーダー、メンバーへの支援
- ・2016-2017年度のローターアクトジャパンへ 予算確保の検討

### 年間スケジュール

2015年度

3月 代表者会議 審議

代表所信、組織図、年間スケジュール

4月 HP・SNS 開設、メンバー募集

担当：33地区支援グループ

7月 広報誌 第一弾 担当：33地区支援グループ

33地区代表紹介、APRRC 紹介

8月 2015APRRC 担当：国際グループ

12月 総会 担当：総務グループ

今後の方針、次年度代表選挙、研修

※対象：各地区役員、ローターアクトジャパンメンバー

2016年度

1月 広報誌 第二弾 担当：33地区支援グループ

33地区特集、各地区の拡大情報、APRRC 紹介

3月 2016APRRC & 全国研修会

担当：国際グループ、総務グループ

6月 広報誌 第三弾 担当：33地区支援グループ

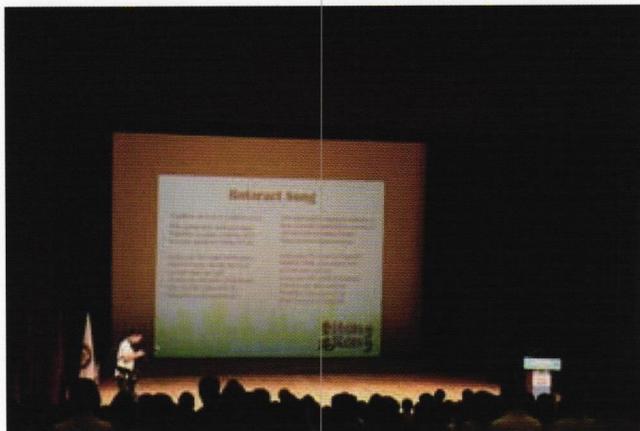
ローターアクトジャパン次年度体制発表

## APRRC(アジア太平洋地域ローターアクト会議)

APRRC はアジア太平洋地域に属する国で行なわれる年に一度の会議です。この会議はアジア太平洋地域よりホスト地区に集まるローターアクターにとって様々な意見や考えを共有できる良い討論の場を提供する共通基盤として確立されることを目標としています。また参加者が会議で得た様々な意見や考えを生かし、将来に多くの成果を生む行動に挑戦することを推奨しています。APRRC は奉仕の理想と発展が骨組みとなった環境の中で、出会いと学びのあるローターアクターのためのフォーラムです。アジア太平洋地域のクラブと地区の間でより親密に協力しあい、より深い交友関係を持てるのは、各地区とロータリー代表の協定が全盛であることの表れです。

APRRC2014(香港)には地区RA代表の北島が参加し、APRRC2015(ジョグジャカルタ)には第2660地区から多数のローターアクターが参加いたしました。

2015-2016年度は第2650地区がホストを務めます。



## アジア第3ゾーン会議

2014年12月14日(日)

@エルおおさか

ホスト地区：国際ロータリー第2650地区ローターアクト

皆さんが普段よく接する「クラブ」より大きな単位は「地区」になりますが、そのまた1つ上に「ゾーン」という単位が存在します。

日本には33の地区がありアジア第1～3ゾーンに分かれ、第2660地区はアジア第3ゾーンに属します。これまではアジア第4ゾーンまで存在し近畿4地区で1つのゾーンでしたが、3つになったため、近畿地方・中国地方・九州地方の地区あわせて11地区で1つのゾーンとなりました。

2013-2014年度に「アジア第3ゾーン代表者会議」の細則が作成され、今年度から正式に「アジア第3ゾーン代表者会議」として大阪で行われました。

この会議は年に1回行われ出席者は地区RA代表・地区幹事・地区RA代表ノミニー・次年度地区幹事・直前地区RA代表と限られています。情報交換・交流を行なうことで今後2660地区は更に発展していくことでしょう。

### 【アジア第3ゾーンに属する地区】

第2640地区(大阪南部・和歌山) 第2650地区(京都・奈良・滋賀・福井) 第2660地区(大阪北部)  
第2680地区(兵庫) 2690地区(岡山・島根・鳥取) 2700地区(福岡) 2710地区(広島・山口)  
第2720地区(熊本・大分) 2730地区(鹿児島・宮崎) 2740地区(長崎・佐賀)

## RID2660RAオープンゴルフ選手権

2014年7月27日(日)、2015年2月11日(祝)

本大会はロータリーファミリーの関係強化を目的に開催しました。

第1回はRC6名、RAC12名の計18名、第2回はRC14名、RAC18名の計32名にご参加いただきました。

本大会がコースデビューのローターアクターもいました。

第一回目は、色々とハプニングもありましたが、無事に全員ホールアウトすることができました。

第二回目は、真冬開催にも関わらず、晴天でポカポカした気候が続きました。コースレイアウトに苦しみましたが無事に全員ホールアウトできました。

終始和気あいあいとした雰囲気で行われ、ロータリアン、ローターアクターの関係強化につながったのではないかと感じております。



## 周年事業報告

### 枚方ローターアクトクラブ創立30周年記念式典

2014年9月23日(祝)

@ひらかたパーク

式典当日は参加者の皆様に枚方の地を良く知っていただくため、ウォークラリーを開催いたしました。枚方の良い所を感じていただけたと思っております。

式典は「枚方と言えば！」のひらかたパークで開催いたしました。式典の後、参加者の皆様にはひらかたパークを散策していただき、ゲームにも挑戦していただきました。

当日は天気にも恵まれ、式典日和でした。

皆様、また枚方に遊びに来てください！



### 関西大学ローターアクトクラブ創立5周年記念式典

2014年10月5日(日)

@新大阪江坂東急REIホテル

提唱の吹田江坂RCの例会場である新大阪江坂東急REIホテルにて10月5日に式典を行いました。

第一部では、タイ チェンライRCの会長をしていらした原田義之様にタイの赤族についてのご講演をして頂き、第二部では、会員が夏休み中に日本各地で行ったボランティア活動の映像を流しながら、各地のお土産で食べ比べクイズを行いました。

この式典を通じ、沢山の方との繋がりができました。またクラブとしての今後の課題ができました。

この経験を活かし、これからは10周年にむけて精一杯活動して参ります。



国際ロータリー第2660地区ローターアクト 関西大学ローターアクトクラブ 創立5周年記念式典  
平成26年10月5日 於 新大阪江坂東急イン

## 大阪天満橋ローターアクトクラブ創立30周年記念式典

2015年4月26日(日)

@大阪キャッスルホテル

大阪天満橋RAC創立35周年記念式典を開催いたしました。ご列席くださった皆様、御祝いメッセージをくださった皆様、誠にありがとうございました。

当日は演者も含めると、総勢200名を超える非常に大規模な式典となりました。若いメンバーが多い中で、アクトを理解し、好きになり、未来に繋げていくために、周年テーマを『Re:～想いに応える～』とし、今一度ロータリーファミリーの中でのRACについて再認識して、参加者全員が原点回帰して意味ある活動をしていけるようなプログラムにしました。

この経験を今後のRAC生活に活かして、これまで作り上げてきた大阪天満橋RACの名に恥じぬよう、40周年に向けて成長していきます。

今後とも大阪天満橋RACをどうぞ宜しくお願いいたします。



## 東大阪ローターアクトクラブ創立30周年記念式典

2015年6月7日(日)

@シェラトン都ホテル大阪

お陰様をもちまして、無事に創立30周年記念式典を開催することができました。

メインプログラムでは、苔玉を皆様に作っていただきました。

世界RACDAYのホスト、周年式典、ニコニコキャンプのホストと盛りだくさんの1年でした。

今後とも東大阪ローターアクトクラブをよろしく願いたします。



## 大阪西南ローターアクトクラブ創立40周年記念式典

2015年6月20日(土)

@ユニバース

40周年記念式典にお越しいただきありがとうございました。

今の大阪西南RACにしかできない、最大限の力を個々が発揮した式典になったと自負しております。

活動報告、卒業式、懇親会と盛りだくさんの内容となりました。

当日は姉妹提携先のセハニャンRAC、NPO法人カフェミローの方にもお越しいただきました。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



(単位：円)

収入の部		支出の部	
地区援助金	4,800,000	地区行事事業費	<b>1,474,333</b>
地区年会費	570,000	第一回地区献血	38,906
銀行利息	197	全国統一アクトの日	119,956
		地区連絡協議会	43,245
		四地区合同交流会	70,000
		第二回地区献血	36,950
		世界RACDAY	82,168
		地区年次大会	997,131
		LSF・新人研修会	85,977
		<b>地区研修事業費</b>	<b>2,061,198</b>
		APRRC @香港	61,489
		海外研修	1,142,482
		海外研修(解団式)	23,944
		香港リネン大学RAC受入事業	123,113
		全国RA研修会	338,452
		東北支援事業	369,460
		次年度会長会	530
		幹事会	1,228
		新人会	0
		会計会	500
		<b>地区役員渉外費</b>	<b>1,038,760</b>
		各クラブ訪問費	292,160
		周年事業登録料	179,500
		地区年次大会登録料	75,000
		他地区訪問関連費(PR活動)	161,080
		アジア第3ゾーン会議	19,000
		RC・青少年訪問費(PR活動)	27,800
		運送費・交通費(2014/1~2015/7)	284,220
		<b>地区RA委員会費</b>	<b>109,993</b>
		第1回正副委員長会議・WS	59,812
		第2回正副委員長会議・WS	40,181
		次年度第1回正副委員長会議内金	10,000
		<b>地区事務費</b>	<b>529,814</b>
		RAC旗	34,400
		バッジ	92,230
		名刺	37,279
		ネット(サーバー代)	20,509
		地区報告書	10,140
		年次報告書	182,850
		印刷代	11,143
		通信費	24,460
		広報促進費	45,428
		雑費	64,031
		その他振込手数料	7,344
<b>合 計</b>	<b>5,370,197</b>	<b>合 計</b>	<b>5,214,098</b>

差 額	156,099
-----	---------

上記の通り、報告いたします。

2014-2015年度 国際ロータリー第2660地区ローターアクト  
地区ローターアクト代表 北島一平  
地区会計 大原康史

上記地区会計報告にあたり、通常実施すべき手続きを実施した結果、収入および支出は適正に計上されているものとして認めましたので、報告いたします。

2014-2015年度 国際ロータリー第2660地区  
地区ローターアクト委員長 山本 和良





# 2014-2015年度 地区年次大会報告書



# プログラム

## ◆第一部◆

開会点鐘

国歌・ローターアクトソング斉唱

来賓・参加ロータリークラブ紹介・挨拶

地区役員・参加ローターアクトクラブ・OBOG紹介・挨拶

来賓祝辞

ホストクラブ会長挨拶

ホスト提唱ロータリークラブ会長挨拶

地区活動報告

クラブ活動報告

地区表彰

ニコニコ報告

次年度地区年次大会ホストクラブ紹介

講評

閉会点鐘

—昼食—

## ◆第二部◆

メインプログラム

地区ローターアクト委員退任式

次年度地区ローターアクト委員紹介

次年度地区役員紹介

今年度地区役員謝辞

地区年次大会実行委員長謝辞

閉会宣言

# 大会テーマ

## ～keep growing together!!～

日時：2015年5月24日(日)

場所：ウェスティンホテル大阪

ホストクラブ：大阪御堂筋本町ローターアクトクラブ

ホスト提唱クラブ：大阪御堂筋本町ロータリークラブ

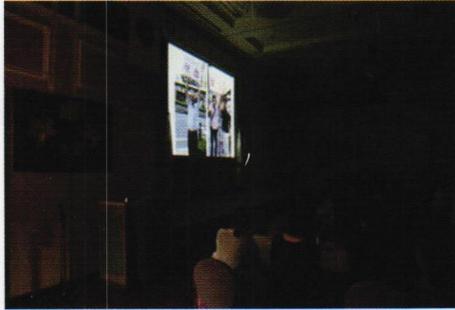


◆第一部◆

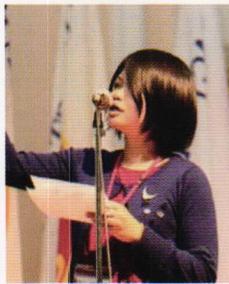
開会点鐘 ～ ホスト提唱ロータリークラブ会長挨拶



◆第一部◆  
地区活動報告



◆第一部◆  
クラブ活動報告



## 2014-2015年度 国際ロータリー第2660地区ローターアクト 地区表彰基準

対象期間：2014年7月1日～2015年3月31日

### 1. 最優秀・優秀クラブ賞

地区ターゲット、地区方針に基づいた以下の項目の良し悪しをポイントに置き換え、総合得点が最も高いクラブを最優秀クラブとして2・3位を優秀クラブとする。

- ①クラブ例会出席率
- ②例会報告書の期限内提出
- ③例会外行事報告書の提出
- ④各ゾーン連絡協議会の出欠
- ⑤合同例会の実施・カレンダー更新
- ⑥地区行事の登録
- ⑦会員増強
- ⑧ロータリアンのローターアクト例会への参加
- ⑨OBOGのローターアクト例会の参加(MU登録人数はゲスト月間[9月]以外は対象外)
- ⑩強化月間の対象のものは得点を各クラブに倍返し
- ⑪提唱RCとの合同奉仕活動

### 2. 「躍 ～倍返しだ！！～」賞

昨年度と比較して例会内容の充実・活発的な奉仕活動・様々な事への挑戦等々すべてを鑑みて著しく変化し地区全体の活性に貢献した2クラブを表彰します。(2クラブ以上の場合もあり)

### 3. 代表・ゾーン別MVP賞 ( Under 24 & Over 25) 及び 新人賞

各ゾーン代理の判断により各ゾーンで特に際立った活動を行ない地区全体に貢献した個人(Under24 & Over 25)を各ゾーン2名、地区代表の判断で全体から1名選出し表彰します。また入会3年未満を対象とした新入会員2名に対し表彰します。

### 4. Make Up賞

2015年3月31日までにMU(メーキャップ)数が多い3名を表彰致します。

### 5. 皆勤賞

自クラブの例会、地区行事にすべて出席した会員を表彰します。

### 6. ロータリークラブ賞

ローターアクトへのMake Up数が多かったロータリアン3名を表彰致します。

□ **最優秀・優秀クラブ賞**



**最優秀クラブ賞 179pt**  
**大阪天満橋ローターアクトクラブ**



**優秀クラブ賞 162pt**  
**関西大学ローターアクトクラブ**

**優秀クラブ賞 142pt**  
**大阪東ローターアクトクラブ**

□ **「躍 ~倍返した!!~」賞**



**東大阪ローターアクトクラブ**  
**大阪西南ローターアクトクラブ 関西大学ローターアクトクラブ**

## □ゾーン別MVP



吹田ローターアクトクラブ  
藁科 みゆき

大阪西ローターアクトクラブ  
高士 夏菜子

大阪ローターアクトクラブ  
岩田 和真

大阪天満橋ローターアクトクラブ  
晋山 勝貴



## □Make Up賞



大阪天満橋ローターアクトクラブ  
小川 祐輝(26回)

大阪東ローターアクトクラブ  
甲斐 翼(13回)

大阪淀川ローターアクトクラブ  
矢吹 秀子(16回)

## □ 皆勤賞



大阪天満橋ローターアクトクラブ  
小川 祐輝

大阪東ローターアクトクラブ  
甲斐 翼

大阪東ローターアクトクラブ  
關 悠介

吹田ローターアクトクラブ  
黒川 佳子

大阪西南ローターアクトクラブ  
朧 一十美

## □ 新人賞



東大阪ローターアクトクラブ  
石橋 杏奈

吹田ローターアクトクラブ  
小南 大樹

## □ ローターリークラブ賞



大阪御堂筋本町ロータリークラブ  
丸尾 照二 様

東大阪ロータリークラブ  
前川 経雄 様

大阪御堂筋本町ロータリークラブ  
荒川 雅行 様

大阪天満橋ロータリークラブ  
勝見 茂 様

◆第一部◆

次年度地区年次大会ホストクラブ紹介

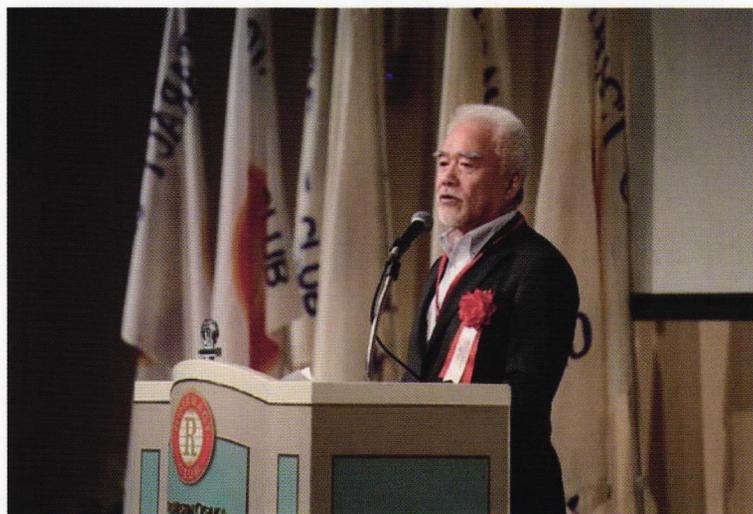


枚方ローターアクトクラブ



◆第一部◆

講評・閉会点鐘



◆第二部◆

メインプログラム「クロスロードゲーム」



◆第二部◆

地区RA委員退任式・次年度地区RA委員紹介



◆第二部◆

次年度地区役員紹介



◆第二部◆

今年度地区役員謝辞



## ◆卒業式◆



## ◆懇親会◆



# ◆地区年次大会会計報告◆

## ■収入

科目	内容	決算	備考
地区会計	地区助成金	1,000,000	
	地区分担金	1,520,000	19クラブ×80,000円
登録料	本大会登録料	840,000	RC: 105名 × 8,000円
		156,000	OBOG: 26名 × 6,000円
		880,000	RAC: 176名 × 5,000円
		100,000	ゲスト/学生: 25名 × 4,000円
	卒業式・懇親会登録料	140,000	RC: 28名 × 5,000円
		128,000	OBOG: 32名 × 4,000円
		682,500	RAC: 195名 × 3,500円
		90,000	ゲスト/学生: 30名 × 3,000円
受取利息		5	
<b>合計</b>		<b>¥5,536,505</b>	

## ■支出

科目	内容	決算	備考
会場費	本大会会場料 懇親会会場料 作業料 備品・清掃料 懇親会飲食代	¥4,609,980	ホテル ウェスティン大阪
	記念誌代	¥232,200	300部 印刷
	記念品代	¥269,544	300人分
	メインプログラム費	¥110,652	
	印刷費	¥28,131	芳名録・打合時に発生した資料物等
	備品費	¥187,806	フジマキネクタイへの発注物等
PR費	MU登録料	¥34,320	地区行事・各RAC例会へのPR
雑費	その他	¥54,458	前垂れ・看板等
	振込手数料	¥1,620	
	余剰金	¥7,794	
<b>合計</b>		<b>¥5,536,505</b>	

# ◆芳名録◆

## 御来賓

国際ロータリー第2640地区

地区ローターアクト委員長

(敬称略)

中井 昭宏

国際ロータリー第2660地区

ガバナー

ガバナーエレクト

青少年奉仕部門顧問・バスターガバナー

地区代表幹事

ガバナー補佐

地区研修委員

地区青少年活動委員長

社会奉仕委員長

地区広報委員長 RF実行副委員長

地区職業奉仕副委員長

地区RF委員

地区青少年委員

地区広報委員

泉 博朗

立野 純三

岡部 泰鑑

川上 富清

井川 孝三

岩津 陽介

井上 善博

脇 隆俊

上場 俊哉

田中 徳彦

小林 澄子

瓦谷 勝

猪俣 由宇

## 参加者

国際ロータリー第2660地区

ローターアクト委員会

地区ローターアクト委員長

地区ローターアクト副委員長

地区ローターアクト副委員長

地区ローターアクト委員

地区ローターアクト直前委員長

山本 和良

丸尾 照二

松尾 治

栗村 卓家

田中 実

末松 大幸

羽鳥 敬彦

山本 博之

柳田 雅範

舩 律子

井上 智裕

坂田 淳一

久保 義賢

## ロータリークラブ

池田くれはロータリークラブ

茨木ロータリークラブ

吹田ロータリークラブ

吹田江坂ロータリークラブ

枚方ロータリークラブ

東大阪ロータリークラブ

大阪北ロータリークラブ

大阪西ロータリークラブ

大阪中央ロータリークラブ

大阪城北ロータリークラブ

大阪天満橋ロータリークラブ

大阪ロータリークラブ

新大阪ロータリークラブ

大阪西南ロータリークラブ

大阪南ロータリークラブ

大阪御堂筋本町ロータリークラブ

ローターアクト委員長

クラブ委員長

ローターアクト委員長

会長

会長エレクト

次年度ローターアクト委員長

ローターアクト委員長

青少年奉仕担当理事

ローターアクト委員長

会長

ローターアクト委員長

青少年活動委員長

ローターアクト委員長

ローターアクト委員長

ローターアクト委員長 職業奉仕委員長

ローターアクト委員長

次年度ローターアクト委員長

ローターアクト委員長

会長

幹事

会長エレクト

副幹事

会計

直前会長

会員増強・退会防止委員長

情報・規定委員長

ローターアクト委員長

職業奉仕委員長

出席委員長

ロータリー財団委員長

ローターアクト副委員長

社会奉仕副委員長

ICS副委員長

次年度ローターアクト委員長

友好委員

友好委員

青井 秀浩

中西 康良

鈴木 一正

疋田 陽造

渡辺 忠雄

新庄 幸一

田邊 誠

家高 健志

前川 経雄

植田 昌克

白石 元宏

鴨谷 清三

山内 康俊

松本 晴充

弓場 伸二郎

勝見 茂

山中 直理

菅本 泰年

田中 清一

渡辺 紀生

岡村 良弘

平井 満

山本 茂

今澤 哲朗

仁科 真二

北島 茂治

岡田 俊作

田村 謙之助

笹井 敏之

宮岸 隆

野中 昭彦

横山 倫子

荒川 雅行

坂田 哲男

高原 政巳

田 晴重

橋本 修

鎌田 誠

宮坂 典央

山田 耕司

# ◆芳名録◆

## 国際ロータリー第2580地区ローターアクト

東京池袋ローターアクトクラブ

地区年次大会実行委員長

齋藤 裕介  
橋本 勇樹

## 国際ロータリー第2640地区ローターアクト

地区ローターアクト代表

地区幹事

地区ローターアクト代表エレクト

バス地区ローターアクト代表

河内長野ローターアクトクラブ

高石ローターアクトクラブ

会長

会計

西尾 薫  
八尾 友希子  
上田 大夏  
鳥居 志保  
早川 由紀乃  
宮口 奈菜美  
根来 佐季

## 国際ロータリー第2680地区ローターアクト

地区ローターアクト代表

地区幹事

地区副幹事

姫路ローターアクトクラブ

直前会長

奥田 裕  
原田 香澄  
濱野 貴子  
平井 隆  
春木 優杏

## 国際ロータリー第2660地区ローターアクト

### 地区役員会

地区ローターアクト代表

地区幹事

地区副幹事

地区副幹事

地区副幹事

地区会計

大阪北ゾーン代理

大阪南ゾーン代理

地区ローターアクト代表ノミニー

北島 一平  
林 大樹  
木村 早希  
谷 綾花  
清水 勇輝  
大原 康史  
豊田 啓  
船 一十美  
白川 史人

### ローターアクトクラブ

枚方ローターアクトクラブ

会長

幹事

大明 綾子  
松本 幸  
谷垣 早紀

新庄 幸多郎

ギノバルト・ウリオル

茨木ローターアクトクラブ

会長

幹事

会計

久保 義次  
大森 彬史  
禅院 昌志  
利川 直紀

喜畑 翔太

池田ローターアクトクラブ

会長

会計

豊永 由美  
田嶋 野乃花  
松浦 早織

関西大学ローターアクトクラブ

会長

河野 太祐  
東澤 三和

秦 和郎

楊 家榮

守口ローターアクトクラブ

幹事

会計

西川 和臣  
劉 春倩  
今回 春菜  
柳 勇多

黒川 佳典

西川 雄紀

寝屋川ローターアクトクラブ

会長

幹事

会計

樋口 路恵  
高橋 洋行  
三窪 真由  
大島 雄介  
長田 慎也  
黄 永春

須貝 武文

小川 淳史

山本 翔大

西原 慶祐

大阪中央ローターアクトクラブ

会長

幹事

会計

松原 慎  
中野 隆子  
佐渡 佳苗  
山本 真有  
井上 純二  
高木 佑子

古田 直也

阪本 希久代

福本 菜帆

水本 未央

佐々木 徳子

松本 洋平

大阪北ローターアクトクラブ

会長

会計

楊 光  
井本 巨映  
付 翠紅  
覚道 佳優

小林 恒平

陳 娜

岸本 佳寿咲

伊串 裕紀

大阪梅田ローターアクトクラブ

会長

幹事

会計

平田 義和  
辻 達也  
北野 友理  
安部 亨  
斉藤 涼夏

森脇 麻奈

西村 奈菜

大阪西ローターアクトクラブ

会長

副会長

幹事

会計

高土 夏菜子  
田村 賢  
千葉 奈央  
阿部 美保  
徳永 貴大  
安部 友将  
巽 祥太郎

竹中 麻衣

中安 綾乃

グザビエ・アルエット

進藤 一樹

吹田ローターアクトクラブ

会長

副会長

幹事

上本 ひとみ  
高田 貴士  
足立 将一  
井川 亜里紗  
小南 大樹  
薬科 みゆき  
立田 恭三

笠原 千紗子

鈴木 宏幸

渡邊 真明

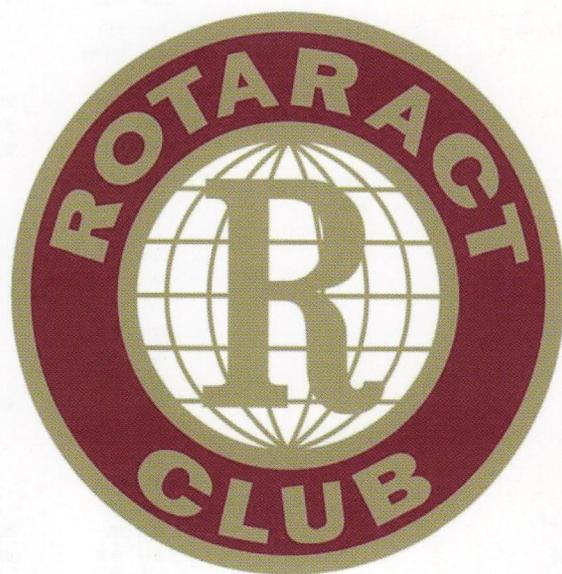
黒川 佳子

高橋 延江

木田 裕貴

# ◆芳名録◆

東大阪ローターアクトクラブ	会長 幹事 会計	加藤 輝明 墨 紗也香 林 健章 栗田 知明 柳田 公一 中村 奈穂 藤井 祥史 小倉 祐子 岩田 和真 崎山 香奈 石野 敦史 吉田 祐 一色 翔平 大竹 大輝 川崎 衣里奈 国分 綾乃 唐沢 文茜	加藤 輝明 墨 紗也香 林 健章 栗田 知明 柳田 公一 中村 奈穂 藤井 祥史 小倉 祐子 岩田 和真 崎山 香奈 石野 敦史 吉田 祐 一色 翔平 大竹 大輝 川崎 衣里奈 国分 綾乃 唐沢 文茜	松原 淳一 前川 えかほ 高田 衣里 新井 正人 高谷 由布子 五十嵐 永美梨 佐々木 優 玉井 敏博 谷元 祐介	許 舒琪 石橋 杏奈 田中 祐子 濱崎 遥香 小林 由布子 木梨 敬之 山内 美佐子 高橋 春菜 江畑 惟
大阪ローターアクトクラブ	会長 副会長 幹事 会計	関 悠介 大角 慶規 安部 千尋 甲斐 翼 安達 貴志 山下 貴史 館野 絵理加 山本 恵理佳 中嶋 一平 山本 紋寛 戸谷 大介 藤田 明日香 矢野 雅久 横山 和也 金子 総 富田 弘子	関 悠介 大角 慶規 安部 千尋 甲斐 翼 安達 貴志 山下 貴史 館野 絵理加 山本 恵理佳 中嶋 一平 山本 紋寛 戸谷 大介 藤田 明日香 矢野 雅久 横山 和也 金子 総 富田 弘子	佐々木 高博 町口 夏規 白川 正彦 山本 敦子 三宮 和晃 河合 裕心 大石 周平 是枝 美咲	藤井 貴之 平井 加美 前田 優貴子 工藤 カーレン静香 宮原 久美子 是枝 裕里佳
大阪東ローターアクトクラブ	会長 幹事 会計	小川 祐輝 小城 ひろ子 立石 恵梨 山田 竜輔 リー・テーチスルン アルムグリーン・ファウザー ムサード	小川 祐輝 小城 ひろ子 立石 恵梨 山田 竜輔 リー・テーチスルン アルムグリーン・ファウザー ムサード	中西 善彦 晋山 勝貴 田中 友二	松久 曜子 キム・ヒョンビン
大阪南ローターアクトクラブ	会長 幹事	藤井 遼介 高橋 正洋 矢吹 秀子 末松 寿代 上田 有美香 宮田 陽太 堤 悠美子 西尾 真一 鍵田 健一 森井 永実 小森 友喜	藤井 遼介 高橋 正洋 矢吹 秀子 末松 寿代 上田 有美香 宮田 陽太 堤 悠美子 西尾 真一 鍵田 健一 森井 永実 小森 友喜	藤原 恵美	末松 由妃代 武藤 礼 山田 明佳 片山 雄喜 雨森 松彦
大阪西南ローターアクトクラブ	会長 幹事 会計	桑垣 幹穂	桑垣 幹穂		
大阪西南ローターアクトクラブ	会長 幹事 会計	菊池 雅人	菊池 雅人		
大阪天満橋ローターアクトクラブ	会長 幹事	畑 勇作 納塚 善道 中矢 種男	畑 勇作 納塚 善道 中矢 種男		
大阪淀川ローターアクトクラブ	会長 幹事 会計	阪本 貴司 山本 紫華樹 岸本 至泰 山本 和良 青井 秀浩	阪本 貴司 山本 紫華樹 岸本 至泰 山本 和良 青井 秀浩		
大阪御堂筋本町ローターアクトクラブ	副会長 幹事 会計 地区年次大会実行委員長	中村 和也 上地 香央里 竹嶋 修一郎 徳永 美緒 本田 俊彰 松本 善弘 岡本 憲明 市橋 與宜 矢本 浩教 矢本 薫 岩津 賢典 岩津 江美 吉川 兼司 頼末 貴史 頼末 真理 高橋 洋子 大野 菜穂美	中村 和也 上地 香央里 竹嶋 修一郎 徳永 美緒 本田 俊彰 松本 善弘 岡本 憲明 市橋 與宜 矢本 浩教 矢本 薫 岩津 賢典 岩津 江美 吉川 兼司 頼末 貴史 頼末 真理 高橋 洋子 大野 菜穂美		
<b>国際ロータリー第2690地区ローターアクト OB・OG</b>					
米子ローターアクトクラブ	OB				
<b>国際ロータリー第2780地区ローターアクト OB・OG</b>					
相模原ローターアクトクラブ	OB				
<b>国際ロータリー第2660地区ローターアクト OB・OG</b>					
えびす会	OB会 OB会 OB会				
楽楽会	OB会 代表幹事 OB会 幹事 OB会 OB会 OB会				
2002-2003年度 地区ローターアクト代表					
茨木ローターアクトクラブ	OG				
守口ローターアクトクラブ	OB				
大阪梅田ローターアクトクラブ	OG				
大阪西南ローターアクトクラブ	OB				
大阪御堂筋本町ローターアクトクラブ	OB OB OB OB OG OB OG OB OG OB OG OG				



2014-2015年度  
国際ロータリー第2660地区ローターアクト  
年次報告書・地区年次大会報告書

発行 行：2014-2015年度 国際ロータリー第2660地区ローターアクト  
発行 日：2016年3月  
発行責任者：2014-2015年度 国際ロータリー第2660地区ローターアクト  
地区ローターアクト代表 北島 一平  
デザイン・編集：地区副幹事 清水 勇輝  
印 刷：株式会社プリントパック